



## 第9回 JBCF しゅうなんクリテリウム

# TECHNICAL GUIDE BOOK



## 大会実施概要

### OUTLINE OF THE EVENT

Ver-20241009

- ◆開催日 2024年10月20日(日)
- ◆開催地 周南緑地運動公園内特設コース 1周1.3km 標高差0.0m
- ◆主催 JBCF(一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟)
- ◆共催 周南市 / 山口県自転車競技連盟
- ◆後援 周南市スポーツ協会 / 周南緑地スポレパーク(株)
- ◆主管 山口県自転車競技連盟
- ◆ツアー協賛 シマノセールス(株) / パナソニックサイクルテック(株) / (株)あさひ  
(一社)自転車協会 / (株)パールイズミ / 弱虫ペダル / (株)オージーケーカブト
- ◆特別協賛 モントロー洋菓子店 / (株)徳山コーヒーボーイ / シクロテックイチカワ

## 1.スケジュール

内容	開始-終了予定時刻	備考
10月20日 (日)		
開門	7:00	
一般の部 受付・試走	8:00 - 8:50	受付テント
一般の部 レース	9:00 - 11:00	コース
ライセンスコントロール	10:05 - 11:00	受付テント
マネージャーミーティング	10:35 - 10:50	大会本部前
コミッセルミーティング	10:50 - 11:00	大会本部前
試走	11:10 - 11:40	コース
Y1 (1.3km × 14周 = 18.2km )	11:45 - 12:15	〃
Y2 (1.3km × 12周 = 15.6km )	11:45 - 12:15	〃
<b>F (1.3km × 14周 = 18.2km )</b>	<b>11:45 - 12:15</b>	〃
E1 (1.3km × 24周 = 31.2km )	12:20 - 13:05	〃
<b>M (1.3km × 17周 = 22.1km )</b>	<b>13:10 - 13:45</b>	〃
E2 (1.3km × 17周 = 22.1km )	<b>13:10 - 13:45</b>	〃
E3 (1.3km × 14周 = 18.2km )	<b>13:50 - 14:20</b>	〃
スペシャルオリンピックス山口大会	<b>14:30 - 15:00</b>	〃
表彰式	競技終了後 随時	表彰エリア

※マネージャーミーティングは全チーム必ず出席すること。

## 2.競技内容

- ・競技種目 : 公園内特設コースでのクリテリウム
- ・レースコース : 周南緑地運動公園内特設コース 1周1.3km 標高差0.0m
- ・レーティング

クラス	レースレーティング	周回数	距離	スプリント賞
E1	E	24周	31.2km	12周回完了時
E2	F	17周	22.1km	9周回完了時
E3	G	14周	18.2km	7周回完了時
F	F	14周	18.2km	7周回完了時
Y1 (U17)	F	14周	18.2km	7周回完了時
Y2 (U15)	F	12周	15.6km	7周回完了時
M	F	17周	22.1km	9周回完了時

## 3.競技規則

『日本自転車競技連盟の競技規則集』の最新版、『JBCF2024規程』、大会特別規則により運営する。

『JCF競技規則集』

<https://jcf.or.jp/road/rule/>

『JBCF2024規程』（JBCFサイト内）

<https://jbcfroad.jp/regist/guide.html>

- (1) ボディゼッケンは腰の位置に縦に2枚装着すること。形状は規則に準じること。
- (2) U17、U15のギア比制限はJCF規則通りとする。その機材を準備できない場合は、対象外ギアを使用しない誓約をするとともに、機械的に使用できない状態にすることで参加を認める。対象者はエントリー時点でこれに誓約したものとみなす。
- (3) 重量を調整する目的の付加物は認めない。

## 4.その他参加にあたっての注意事項

- (1) スケジュール及び競技内容の変更に伴う、スタート時間、表彰式開始時間は変更する可能性があることに注意すること。
- (2) 会場入場のために周辺の道路を走行する場合は道路交通法を厳守し、モラルを持ち、マナーを守って行動すること。（公園内のウォームアップのための走行は禁止する。）
- (3) **前日の「大星山ヒルクライム」に参加した競技者は、フレームプレート、ボディゼッケン、計測タグは同じものを使用する。**
- (4) フレームプレートを持ち帰ってしまった場合はJBCF事業部（race@jbcf.or.jp）まで、計測タグを持ち帰ってしまった場合は本大会計測担当（info6486@fd5.sonet.ne.jp）まで、いずれも早急にメールにて連絡すること。
- (5) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある。この場合においては、参加料は返金しない。

## 5.コミッセール

レースディレクター : 市川 寿美、重政 貞男  
チーフコミッセール : 松浦 正史  
コミッセールパネル : 白川 巧、大形 憲弘、多田野 和輝、畑野 泰男

## 6.会場（詳細一覧）

【開催地】 周南緑地運動公園内特設コース（1周1.3km 標高差0.0m）  
山口県周南市大字徳山10405-1 陸上競技場及び野球場外周

【大会本部】 競技本部テント(参照：MAP①)

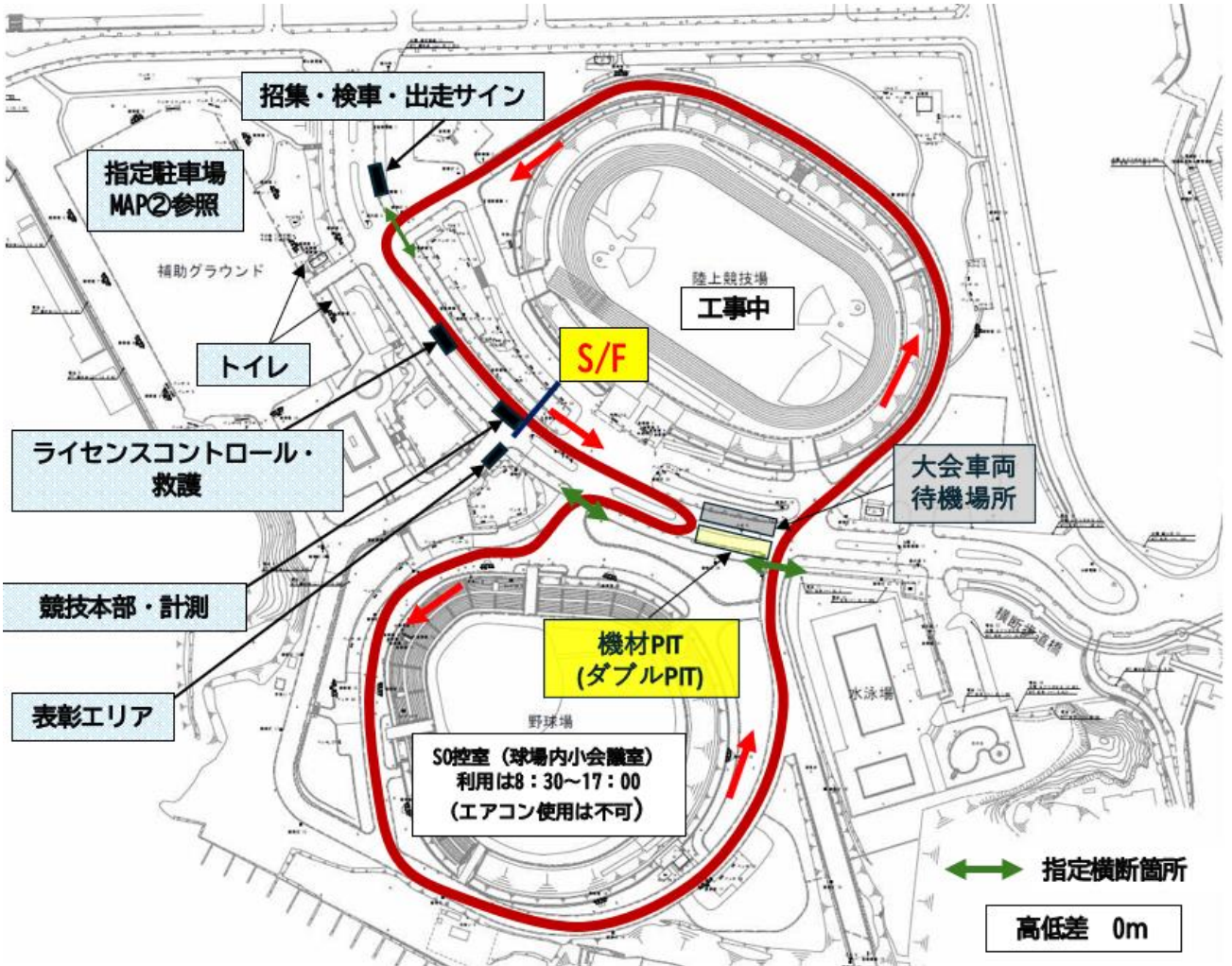
【ライセンスコントロール】 受付テント(参照：MAP①)

【マネージャーミーティング】 検車テント付近(参照：MAP①)

【大会関係者駐車場】

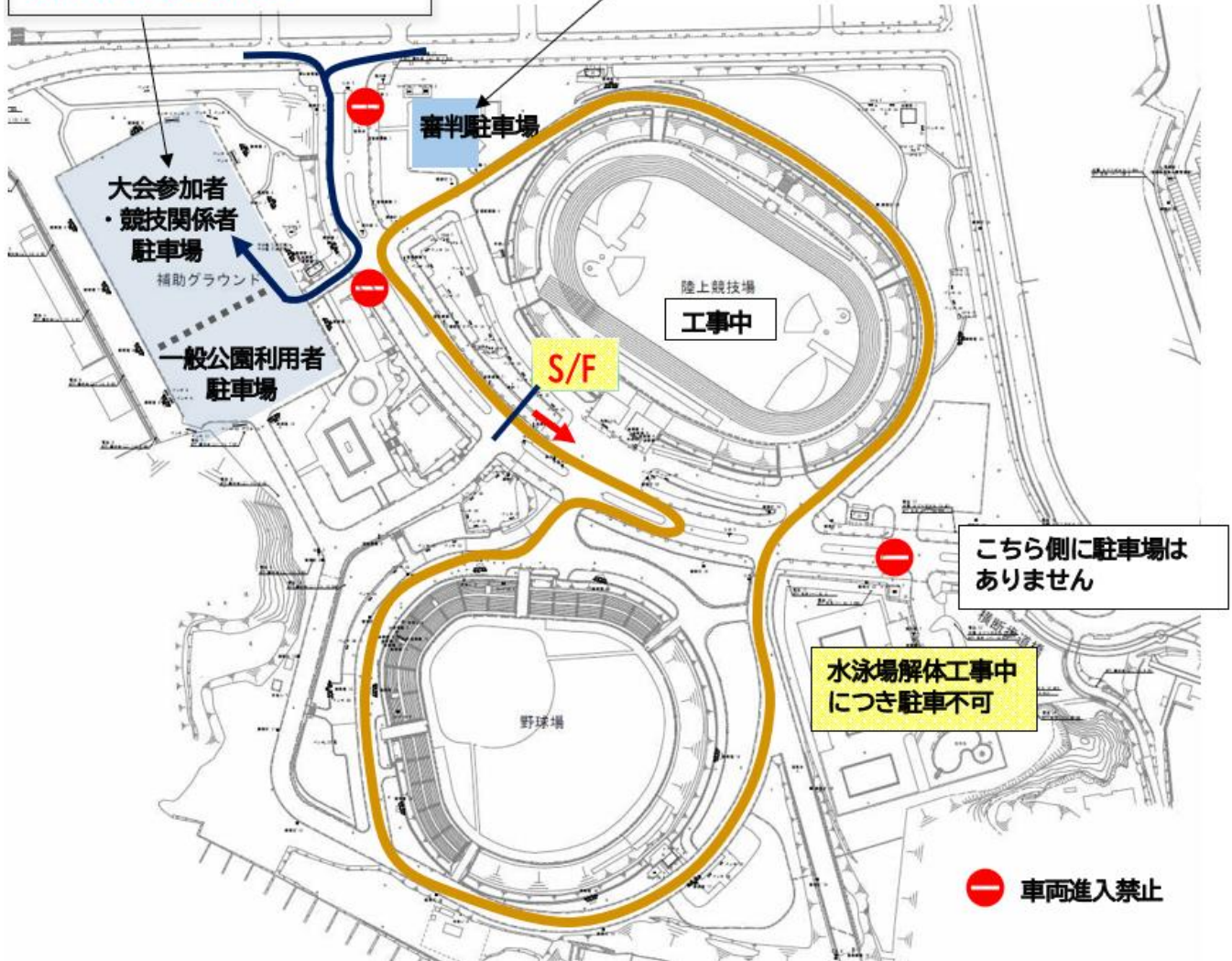
選手・関係者駐車場（参照：MAP②）

※駐車場代・・・無料



当日6時から駐車可。  
一般公園利用者も利用するため、自  
転車競技関係車両は奥(北側)から駐  
車してください。  
この場所以外でのタープ・テント類  
の設営は固く禁止します。

当日7:30~17:00まで  
移動不可



車両進入禁止

スタート前競技者招集動線



フィニッシュ後競技者退避動線 ヘアピン手前で十分減速すること



# 第9回 JBCF しゅうなんクリテリウム 大会特別規則

## Part1 General Aspects / 第1部 総務事項

### A. 第9回JBCFしゅうなんクリテリウム

自転車を愛好する若人が、それぞれの分野において日頃鍛錬を重ねた技術と能力を競い合い、体力の向上および健全な精神の滋養をはかり、自転車競技を通じて地域社会との交流に寄与することを目的とする。

### B. チームカー

チームカーの運用は行わない。

### C. 救急処置

緊急搬送先病院

医療機関名	所在地	電話番号
徳山中央病院	周南市孝田町1番1号	0834-28-4411(代表)

※状況により別の病院に搬送される場合がある。救急搬送時はチーム等の関係者が付添うこと。

※レース会場では応急手当以外の処置は行わない。(救護所開設時間：8:00～17:00)

## Part2 Technical Aspects / 第2部 競技事項

### ARTICLE 1. / 第1条 主催者

この第9回JBCFしゅうなんクリテリウムは、(公財)日本自転車競技連盟(JCF)及び、(一社)全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)の規則の下に、JBCFが主催し、山口県自転車競技連盟が競技面を主管して開催される。当大会は、2024年10月20日に行われる。

### ARTICLE 2. / 第2条 参加について

この大会は、JBCF2024年 加盟登録規程に従い、2024年JBCF時加盟登録完了者が、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした競技者が参加できる。また、JBCFが特別に認めた競技者が参加できる。

### ARTICLE 3. / 第3条 JBCFレースランキング

この大会は、「大会実施概要 2.競技内容」に記載のレーティングに従い、JBCF 2024 ロードレースポイント表を基にポイントが付与される。

### ARTICLE 4. / 第4条 大会本部、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングについて

大会本部は、P.6MAP②の「競技本部」とし、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングの場所と時間については、「大会実施概要 1.スケジュール」に記載の通りとする。

前日の大星山ヒルクライムに参加した選手のポディナンバースとチップは共用とする。

### ARTICLE 5. / 第5条 各種情報とコミュニケ

競技結果と各種情報は、当日大会本部付近に設置するコミュニケボードに掲示する。またJBCFのホームページ(<https://jbcfroad.jp/>)に掲載する。

### ARTICLE 6. / 第6条 ラジオツアー

ラジオツアーは、実施しない。



## ARTICLE 7. / 第7条 招集・出発

- (1)検車：各自スタート15分前までにバイクチェックを済ませておくこと。  
ユースカテゴリー（U17、U15）の選手は、出走前ギア比チェックを必ず行うこと。  
また、ギア比規制があるカテゴリーに所属する選手が表彰対象の着順（1～6位）を受けた際は、ギア比チェックを実施する。その際は審判等の指示に従い行動すること。
- (2)招集：競技者は、スタート時刻**10分前までにP6MAP②記載の検車テントにて出走サインを行うこと。**
- (3)出発：スタート時刻10分前からアッシャーの指示に従い、招集エリアからスタートラインに移動すること。

## ARTICLE 8. / 第8条 ニュートラルサポートについて

主催者によるニュートラルサポートは行わない。

## ARTICLE 9. / 第9条 飲食物の補給について

飲料水、食料の補給は一切認めない。

## ARTICLE 10. / 第10条 機材の補給について

機材PIT内でチームスタッフによる機材交換を認める。ただし、競技者の逆走やショートカットは認めない。  
サポートを行うチームスタッフは、有効なライセンス(以下、日本スポーツ協会自転車競技各級コーチ・各級指導員、JCFチームアテンダント、UCIの認めるコーチ資格)保持者であること。また、サポート中は常にライセンスを掲示すること。

## ARTICLE 11. / 第11条 タイムアウトについて

周回遅れになるとコミッセルが判断した選手はDNFとする。赤旗を提示された選手はコミッセルの指示に従って速やかにコース外に退避すること。ただし、数名の周回アップはアドバンテージを認める。

## ARTICLE 12. / 第12条 スタート方式について

全カテゴリーにおいて、ローリングスタート方式とする。隊列が整ったとコミッセルが判断した地点で、先導MOTOの合図で正式スタートとする。ローリング中の事故による正式スタートの延期は原則として行わない。  
ただし、複数の選手が絡む落車等の事案が起きた場合には、協議の上決定する。

## ARTICLE 13. / 第13条 棄権、失格について

失格、または棄権した競技者は、主催者による特別な許可のある場合を除き、競技を続けることも、非公式に追走することもできない。

## ARTICLE 14. / 第14条 ペナルティ

ペナルティは、最新のJCF競技規則、及びJBCF規程による。

## ARTICLE 15. / 第15条 表彰

この大会においては、最終順位について下記の通り、表彰される。

この大会においては、最終順位について下記の通り、表彰される。

(1) E1、E2、E3、Y1、Y2、M：1～6位 賞状、副賞（JBCF規程）

(2) F：1～3位 賞状、副賞（JBCF規程）

(3) 各ツアーリーダージャージ

エリートリーダー、U19リーダー、クリテリウムリーダー、ユースリーダー、マスターズリーダー、フェミニンリーダー

※ 出走人数が5名以下の場合、1位のみ表彰とする。

※ 入賞対象者は必ず表彰式に出席し、賞状・副賞を受け取る。受け取り忘れの選手への対応は一切行わない。

### スプリント賞（地元賞）

※スプリント賞は、P3の 2.競技内容 に記載の周回完了時の先頭通過者とし、完走は条件としない。

## ARTICLE 16. / 第16条 公式式典

参加者は全員、主催者によって企画された種々の公式セレモニーに正しい服装で出席することを義務付ける。

各ツアーの首位の競技者には、それを示すリーダージャージを着用することを義務付ける。

レース進行状況により、開始/終了時刻が変動する可能性があるため、表彰対象選手・チーム等は、会場アナウンスに注意すること。

## ARTICLE 17. / 第17条 ドーピング・コントロール

本大会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、本大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。また、18歳未満の競技者については、本大会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。

## ARTICLE 18. / 第18条 ニュートラリゼーションについて

(1) 各カテゴリーのレースにおいて、1周回のニュートラリゼーションを認める。

但し、地上または移動コミッセルにより認定を受けない場合はニュートラリゼーションを認めない。  
復帰する際には、コミッセルの指示に従うこと。

(2) 適用条件は、「正当な落車」「パンク」「自転車の重要な部分の破損」のみに限られ、その他の理由（変速不良、体調の悪化等）では、ニュートラリゼーションは認められない。

(3) 残り6周回（残距離7.8km）以後はニュートラリゼーションを認めない。

(4) ニュートラリゼーションより復帰した直後のスプリント賞は適用外とする。

(5) 最終周回に認められる事故にあった場合、事故時に位置していた集団の最下位の順位とし、同集団の最後尾と同タイムを与える。

## ARTICLE 19. / 第19条 ギア比規制について

規則等により、本レースへ参加するユースカテゴリー（定義は下段参照）の選手については、以下のとおりギア比の制限を行うものの、その機材を準備できない場合は、対象外ギアを使用しない誓約をすることで参加を認める。対象者はエントリー時点でこれに誓約したものとみなす。（2024年4月JCF主催チャレンジロードレースの運用に準拠）  
なお、ジュニアカテゴリーのギア比規制は、設定されない。

ユース1：7.01m (ex. 52T×16T, 46T×14T)

ユース2：6.10m (ex. 46T×16T)

※参照：JCF競技規則集 付表2-4

## ARTICLE 20. / 第20条 レース中断・キャンセルについて

・急激な天候（雷雨等）の変化による中断、中止等判断

参加者の安全を考慮し、雷雨等の急激な天候の変化が予想される段階で中断・レース距離の変更を検討する。

・再スタート、キャンセル、レース成立の判断は、主催者及びコミッセルの判断・指示に従うこと。

なお、レースがキャンセルされた場合は、完走ポイントのみ付与する。